

横山 操 素描展 2 ～飛翔のはじまり～

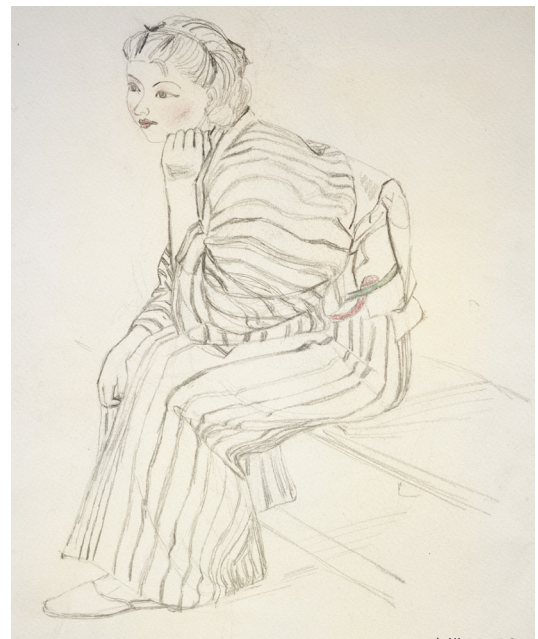
2012年6月1日(金)～6月17日(日)

会場：燕市産業史料館 企画展示室

戦後日本画の異才、横山操の原点

横山操は大正9(1920)年に新潟県西蒲原郡吉田町(現燕市)に生まれました。上京後昭和15(1940)年第12回青龍展に初入選、その後召集を受けて戦後はシベリアで抑留生活をおくります。帰国後《炎炎桜島》、《塔》など、黒を基調に豪快な筆致と大胆な構図によるダイナミックな作品を次々と発表し、画壇の寵児となりました。昭和37(1962)年、青龍社脱退後は富士を描いた連作で評判をとる一方、《瀟湘(しょうしょう)八景》、《越路(こしじ)十景》など新しい境地を開きながら、昭和48(1973)年53歳で亡くなりました。

今回展示する素描は横山操の独特な激情と、深い寂寥感(せきりょうかん)は存在せず、はつらつとした線で人物が描かれています。燕市に寄贈された戦前の貴重な資料の中から、横山操の原点ともいえる若き日の作品をご紹介します。



素描 No.13

横山 操 素描展 2 作品解説会

6月3日(日)14:00～

大山 治郎(大山治郎コレクション 館主)
「横山 操を語る」

6月17日(日)14:00～

吉田 勝(燕市長善館史料館 館長)
「若き日の横山 操について」

※両日共予約不要

場 所 / 燕市産業史料館 企画展示室

主催 / 燕市

会期 / 6月1日(金)～6月17日(日)

休館日 / 6月4日(月)・6月11日(月)

開館時間 / 9:00～16:30

入館料 / 大人300円・小人100円

※土曜日、日曜日、祝日、燕市内の小中学生無料及び、
付添保護者1名無料

事務局 / 〒959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1 燕市産業史料館

TEL/0256-63-7666 FAX/0256-63-7669

史料館ホームページ /

<http://www.city.tsubame.niigata.jp/info/shiryoku/index.html>

mail アドレス /

sangyoshiryokan@city.tsubame.niigata.jp